

「災害に強い森づくり」第3期推進キックオフ

林業講演会

と き： 平成 27 年 2 月 4 日（水） 13:30～

と ころ： 兵庫県土地改良会館 6 階ホール

[神戸市中央区北長狭通 5 丁目 5-12 林業会館南隣]

【演題】 「近年の土砂災害と森林根系の崩壊防止機能」

【講師】 岡田 康彦 氏 (独)森林総合研究所 水土保全研究領域
危険度評価担当チーム長

兵庫県では、平成 18 年度から「県民緑税」を活用した「災害に強い森づくり」を県下各地で進めてきています。この間、台風や前線による記録的な豪雨に伴い、甚大な森林被害や土砂災害が発生しましたが、災害に強い森づくり整備地においての被害は軽微であり、また、学識者による「事業検証委員会」でも整備による土砂災害防止機能の向上効果が検証されています。

一方で、紀伊半島に大災害をもたらした平成 23 年台風 12 号、さらには平成 26 年 8 月、10 年ぶりに本県を横断した台風とそれに続く前線により、広島市、福知山市、そして我が丹波市にも甚大な土砂災害が発生するなど、猛烈かつ局所的なゲリラ豪雨が頻発しています。

こうした中、現在の「災害に強い森づくり」第 2 期対策が平成 27 年度で終了することから、「県民緑税」の措置をさらに延長していただいて「災害に強い森づくり」を引き続き推進し、健全な森林を次代に引き継いでいくため、そのキックオフとして「災害に強い森づくり」の必要性や効果についての理解を深める『林業講演会』を開催することといたしました。

林業経営をされている方や森林ボランティアの皆様、集落の共有林や公有林経営のご担当の方、森林組合の役員さん、職員さん、素材生産の現場や製材・流通に携わる方々はもちろん、森林・林業に関心をお持ちの県民の皆様多数のご来場をお待ちしております。

【主催】

(一社)兵庫県林業会議
兵庫県地域振興対策協議会
兵庫県公有林野協議会

